City of Design
ASAHIKAWA

# 旭川市報道依頼

各報道機関　様

KJ00400549

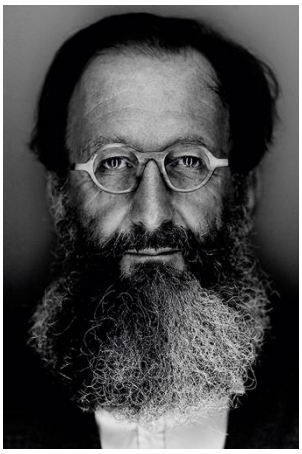
2025年1月24日

| | |
|---|---|
| 発信課 | 経済部産業振興課 |
| 担当者 | 後藤哲憲 |
| 連絡先 | 電　話　直通　0166-65-7047 |
| | ＦＡＸ　0166-65-7048 |
| | E-mail　sangyousinkou@city.asahikawa.lg.jp |

| | |
|---|---|
| 分　　類 | イベント･行事［　］　募集［　］　契約･入札［　］　会議･説明会［　］　その他［○］ |
| 日　　程 | 令和7年1月29日　11時45分　～　令和7年1月29日　12時30分 |
| 発表項目<br>（行事名） | ミケーレ・デ・ルッキ氏の旭川デザインアンバサダーの委嘱式について |
| 概　　要<br>（趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。） | 数多くの国際的プロジェクトを手掛けるなど、第一線で高い評価を受けているデザイナーでイタリア建築界の巨匠であるミケーレ・デ・ルッキ氏に旭川デザインアンバサダーに就任いただくため委嘱式を以下のとおり行いますので報道方どうぞよろしくお願いいたします。<br><br>１　日　時<br>令和７年１月２９日（水）１１：４５～１２：３０<br>２　場　所<br>秘書課第１応接室<br>（旭川市７条通９丁目　旭川市総合庁舎７階）<br>３　訪問者<br>オンラインでミケーレ・デ・ルッキ氏参加 |
| 添付資料 | 有 ☑　無 ☐ |
| 報道（取材）に当たってのお願い | 当日は、ミケーレ・デ・ルッキ氏とオンラインで繋ぎ、委嘱状を贈呈します。 |
| 備　　考 | |

H：■　S：■　D：

**ミケーレ・デ・ルッキ　Michele De Lucchi**
建築家、デザイナー、アーティスト。AMDL CIRCLE 主宰。



1951 年イタリア北部フェラーラ生まれ。イタリアのデザイン界を代表する巨匠建築家。
デザイン・スタジオ「アルキミア」に参加し、その後一大デザインムーブメントを巻き起こした「メンフィス」のメインメンバーとして活動。建築家として、住宅、オフィスから工業用建造物、文化施設に至るまで、世界各国の重要な建築プロジェクトに携わる。またこれまでに、エルメスを始めとするヨーロッパのラグジュアリー・ブランドや有名企業の依頼を受け、家具や照明など多くのプロダクトやインテリアのコレクションをデザイン設計し、革新的なデザインを発表し続けている。
代表的な作品として、ドイツ銀行ビル、ドイツ鉄道、ENEL（エネルギー会社）、イタリア郵便局、ヘラ（エネルギー会社）、インテーザ・サンパオロ銀行、ウニクレディト銀行といったイタリア国内外の民間と政府機関のために、職業環境とコーポレート・アイデンティティを設計デザイン。その他、ミラノのトリエンナーレ美術館やローマのエスポジツィオーニ宮殿、ベルリンのノイエス・ミュージアム、ミラノのガレリア・ディタリアなど美術館や展示システムをデザイン。現在、日本（六甲山サイレンスリゾート）、中国（北京）、ジョージア（トビリシ）、イタリアといった世界各地のラグジュアリー・リゾートの建築、設計デザインに携わり、世界を舞台に大きなプロジェクトに取り組んでいる。2000 年にはこれまでの功績を認められ、当時のカルロ・アツェッリョ・チャンピ大統領から、イタリア共和国ウフィチェーレ勲章を授与された。
2001 年ヴェネツィア IAUV 大学教授に任命され、2006 年にはキングストン大学の名誉学位を授与された。2008 年よりミラノ工科大学とローマの国立アカデミア・ディ・サン・ルカの教授に就任し、教鞭をとる。
2018 年にはイタリアの建築専門誌「ドムス」編集長を務めた。
ミケーレ・デ・ルッキは、革新的な建築家たちをサークルにつなぐ Amdl Circle のファウンダーであり、リサーチを重ねた後 2018 年には、新たな移住空間のコンセプト「アース・ステーションズ」を発表した。
2022 年、コンパッソ・ドーロ・キャリア賞受賞。2024 年、アカデミア・デッレ・アルティ・デル・ディゼーニョ（フィレンツェ）、アカデミア会員、フランス共和国文化通信省より、芸術文化勲章・オフィシエを受章。
2024 年 4 月には、ミケーレ事務所において、藤本壮介氏とコラボしたインスタレーション展示と「旭川ナイト」の開催やミラノ市長と旭川市長の対談のセッティング、ＡＤW2024 及びデザイン都市旭川会議で，藤本壮介氏との公開トークセッション、旭川駅中にインスタレーションを設置している。